

幹事会(3/3)後の意見照会結果

◇幹事会後の意見照会でいただいた主なご意見について

事項	ご意見	ご意見に対する考え方
位置図 (マップ内)	河川名・ダム名などに関する修正依頼	ご提案いただきましたとおり修正いたしました。
	県管理区間の箱書きに関する修正依頼	ご提案いただきましたとおり修正いたしました。
	代表事例の線の色に関する修正依頼	ご提案いただきましたとおり修正いたしました。
	砂防事業に関する修正依頼	ご提案いただきましたとおり、位置図内の旗揚げについては、つぎのとおり修正致しました。 ●木曾川 「砂防関係施設の整備(木曾川流域)」 ●長良川 「砂防関係施設の整備(長良川流域)」 ●揖斐川 「砂防関係施設の整備(揖斐川流域)」
位置図 (3本柱の箱書き) ロードマップ (対策内容)	河川事業に関する表現の修正依頼	「洪水氾濫対策」には木曾川水系河川整備計画の残事業メニューを記載しております。 追記依頼をいただいた県の事業メニューは、位置図マップ内の県管理区間箱書き内に追記いたしました。
	砂防事業に関する表現の修正依頼 ※「土砂災害対策 砂防施設の整備(治山事業による流木・土砂の流出抑制含む)」と「流域内における森林整備・治山対策」の内容が一部重複している	多治見砂防国道事務所に調整いただいた「土砂災害対策(砂防関係施設の整備、治山施設の整備等)」で統一いたしました。
	砂防事業(ソフト)に関する修正依頼	土砂災害警戒区域等の指定・周知については、「水災害リスク情報の空白地帯の解消(洪水・内水・高潮・ため池・土砂災害等HMの策定・周知)」と修正いたしました。 マイハザードマップの作成支援は「ハザードマップやタイムラインの見直し・作成支援」と修正いたしました。 その他のソフト対策については、既掲載内容で読み取りが可能ですの追記はしておりません。
	下水道事業に関する表現の修正依頼	ご提案いただいた内容を包含するよう「雨水排水網の整備」で統一いたしました。
	森林整備に関する表現の修正依頼	ご提案いただきましたとおり「流域内における森林整備」で統一いたしました。
	立地適正化計画に関する表現の修正依頼	ご提案いただきましたとおり「立地適正化計画及び防災指針の検討」で統一いたしました。
	代表事例に関する表現の修正等依頼	ご提案いただきましたとおり修正いたしました。
位置図 (代表施策) ロードマップ (代表施策)	旗揚げしている代表施策について、代表事例に取り組む団体のみ記載している旨を注意書き等でわかるようにしていただきたい。	ご提案いただきましたとおり以下のとおり追記・修正いたしました。 ●位置図 ※別紙【参考資料】で事例を紹介している施策および実施主体を地図上に示している(各施策の実施主体はこの限りではない)。 ●ロードマップ ※別紙【参考資料】で事例を紹介している施策および実施主体をロードマップ上に示している(各施策の実施主体はこの限りではない)。
	代表事例に関する代表機関からの修正依頼	ご提案いただきましたとおり追加や修正をいたしました。
	代表施策に関する代表機関以外からの修正依頼	代表機関に作成いただいた文言とさせていただいております。

事項	ご意見	ご意見に対する考え方
ロードマップ (代表施策)	砂防事業に関する表現の修正依頼	ご提案いただきましたとおり以下のとおり修正をいたしました。 ●木曾川 「砂防関係施設の整備(木曾川流域)(多治見砂防国道事務所・長野県・岐阜県・愛知県)」 ●長良川 「砂防関係施設の整備(長良川流域)(岐阜県)」 ●揖斐川 「砂防関係施設の整備(揖斐川流域)(越美山系砂防事務所・岐阜県)」
	治山整備に関する表現の修正	ご提案いただいた内容を踏まえ以下のとおり修正をいたしました。 ●木曾川 「治山施設の整備(中部森林管理局・長野県・岐阜県・愛知県)」 ●長良川 「治山施設の整備(中部森林管理局・岐阜県)」 ●揖斐川 「治山施設の整備(中部森林管理局・岐阜県)」
	森林整備に関する表現の修正依頼	ご指摘いただきましたとおり「森林保全 等」に修正いたしました。
ロードマップ (その他)	「短中期」「長期」を「短期」「中期」「長期」に修正	本省指示により修正いたしました。
	ロードマップに記載されています工程はどれだけの期間を想定しているのでしょうか。また、その旨、記載すると良いと考えますが、いかがでしょうか。	短期は概ね5年程度、中期は10年程度、長期は20年程度を想定していますが、明確に年次を示すことによって、事業が地元調整等で遅れた場合、フォローアップ等で説明が難しくなることがあると想定し、短期、中期、長期という抽象的な表現を意図的に用いています。
	ロードマップに記載されています工程の中の「短中期」対策は、「木曾川水系河川整備計画」に相当する対策でしょうか。ロードマップに記載されています工程の中の「長期」対策は、「洪水浸水想定区域図(計画規模)」に相当する対策でしょうか。また、その旨、記載すると良いと考えますが、いかがでしょうか。	木曾川水系河川整備計画は平成20年3月に策定し概ね30年間の計画をお示したものになりますので、現行計画は令和20年3月くらいまで継続するものです。ロードマップの「洪水氾濫対策」に記載している内容が木曾川水系河川整備計画の内容になります。浸水想定区域図(計画規模)は河川整備基本方針相当になります。一方で、河川対策は整備計画を目標としたものになりますので、現行の河川整備計画が完成しても、浸水想定区域図(計画規模)のすべてを解消することはできません。
	ロードマップで森林保全などの対策は本文(箱書き)内では無く、吹き出しになっていますが、このままの形で公表されるとゆうことでよろしいでしょうか。	森林保全等に関するものは、箱書き内では、記載しております「雨水貯留機能向上対策」に含まれると整理しており、このままの形で公表を考えております。
その他	既存施設(排水機場など)の長寿命化の取組は「等」で読めばよいか。維持的要素なので記載はしていないとのことよいか。	基本的には維持管理にかかる内容は記載しない方針です。